米子市循環バス実証運行の経過報告について

1. 実証運行の概要

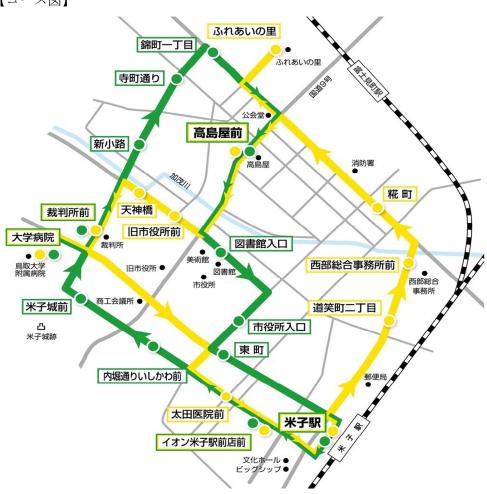
(1) 目的

二次交通として利用されている循環バスの利便性を向上することによって、バスの利用者を増 やし、将来にわたりバス路線の維持・確保を図る。

(2) 実証運行コース

歴史コース (1周約30分) とまちなかコース (1周約20分) の2コースを交互に運行。(1時間周期)

【コース図】



(3) 運行期間

令和3年12月1日(水)から令和5年3月31日(金)まで

(4) 実証運行日時及び便数

運行日	運行時間	運行便数
平日	始発8:45~終発17:45	19便
土日祝	始発9:45~終発17:45	17便
1月2日、3日	始発10:45~終発17:15	14便

^{※1}月1日は終日運休。

(5) 運行事業者

日ノ丸自動車株式会社、日本交通株式会社

(6) 運賃

従来のだんだんコースと同じ運賃。(大人150円、小人100円、障がい者50円、 定期券・回数券、運賃割引制度も共通)

(7) 車両

- ・中型バス1台 (バス事業者の車両を借りて運行)
- ・車両に前幕やマグネットシートを貼り、路線バスやだんだんコースの車両と間違えないよう に運行する。

(8) 運行方法

市とバス事業者が協定を結び、バス事業者が運行する。運行するバス事業者に対し、運行経費から運賃収入を控除した額を市が補填する。

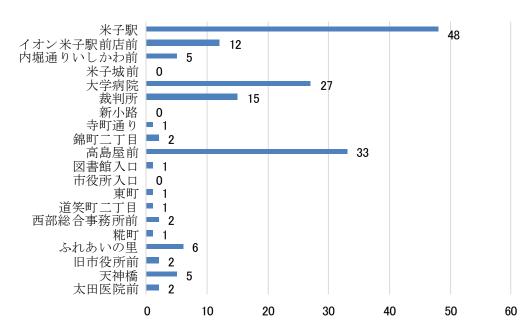
2. 利用実績(令和3年12月1日~令和4年3月31日)

(1) 実績

	利用者数	収入
12月	887人	97,094円
1月	569人	55,590円
2月	589人	58,498円
3月	783人	84,853円
合計	2,828人	296,035円

(2) 乗降調査結果(計4回の調査、合計82人の利用)

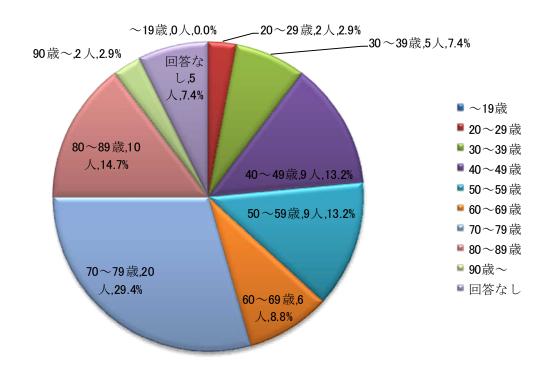
○停留所別利用者数



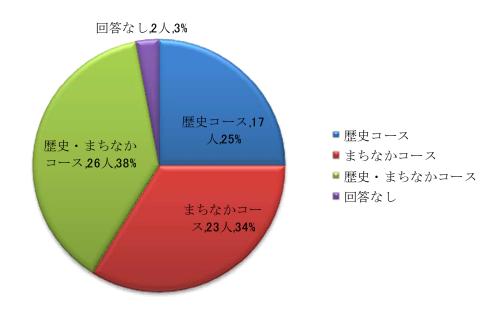
(3) 利用者アンケート集計

①回答者数 68人

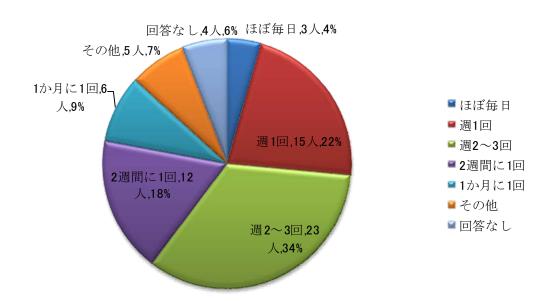
②回答者の年齢



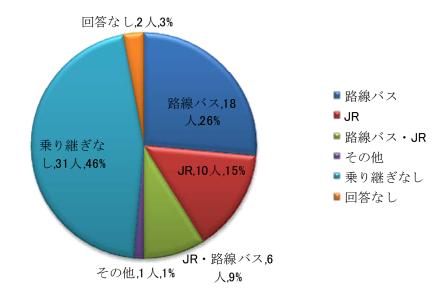
③利用した実証運行コースの割合



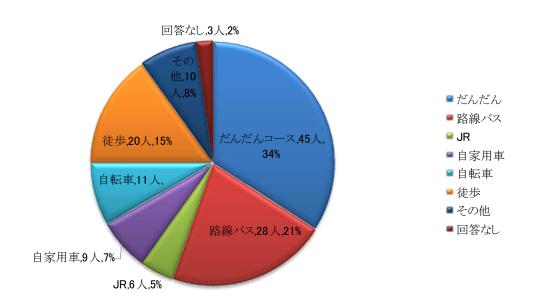
④実証運行コースの利用頻度



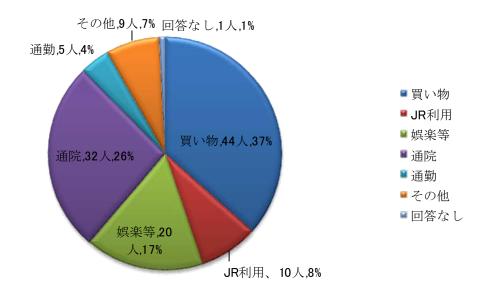
⑤実証運行コース利用前後の乗り継ぎ



⑥実証運行コースができる以前の移動手段



⑦利用目的



3. その他

引き続き、乗降調査や利用者アンケート等から、最適なダイヤを検討していく。

令和3年度 米子市循環バス「だんだんバス(実証運行)」月別利用実績

<利用者数・運賃収入(稅込)>

	利用者数	運 賃 収 入
12月	887	97,094
1月	569	55,590
2月	589	58,498
3月	783	84,853
計	2,828	296,035